

青葉の美しい季節になりました。子どもたちには、美しいものを美しいと感じて欲しいと願い、伝えていきたいと考えています。

しかし、逆に子どもたちは、私たち大人の気付かない美しいものを見つける力を持っていて、私たちが教えられることもたくさんあります。



先日の学習参観、学級懇談会、PTA総会へのご参加ありがとうございました。

新しい学年になって、初めての学習参観、子どもたちの様子はいかがでしたでしょうか。学級懇談会では、各担任と学級の様子についてお話していただいたことと思いますが、短い時間でしたので、何か気になることがありましたら、お気軽に担任まで連絡してください。よろしく願いいたします。

学習参観には、たくさんの方にお越しいただき、改めて地域の力の大きさを感じました。PTA総会でもお話ししましたが、アフリカには「子どもひとりを育てるのに村中の力が要る」という格言があるそうです。日本でも昔は地域ぐるみで子どもを育てていましたが、今の日本には、その力のある地域が少なくなっています。その力がこの地域にはあります。学校としては心強いかぎりです。

どうぞよろしく願いいたします。

【言葉の力】

友だちがゆうてくれたこと

友だちが すごいなあとってくれた
友だちが がんばったなあとってくれた
友だちが ナイスとってくれた
友だちが ファイトとってくれた
友だちが だいじょうぶとってくれた
友だちが いっしょにあそぼうとってくれた
友だちが おいでってゆうてくれた

うれしかった
ところが あたたかくなった

市内2年生作品 人権作品集(39)なかま より

言葉には力があります。

人の心をあたたかくする力も そしてナイフのように切り裂く力も・・・
その力をどう使うかは私たち次第です。
思いやりの心をもって、大切に使いたいですね。

朝、玄関前にたっていると、多くの子どもたちは「先に」「笑顔で」「大きな声で」「アイコンタクトで」、
「おはようございます」と挨拶をしてくれます。

一日のスタートを気持ちよく切れる瞬間です。

「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」

この4つの言葉を必要な場面で心をこめて使えることの大切さを子どもたちに伝えていきます。

「ふわふわ言葉」ってご存じですか？

その言葉を聞いた人も、言った人も、心が「ふわっ」となるような言葉です。どんな言葉が思い浮かびましたか？ありがとう、やさしいね、すてきだね、etc...
では、「ちくちく言葉」って何でしょうか。もうおわかりですね。その言葉を聞くと心がちくちくしてささくれるような言葉のことです。

毎日、たくさんの言葉を使って生活している私たちですが、どちらの言葉をたくさん使っているのでしょうか。できるだけたくさんの「ふわふわ言葉」と笑顔で周りの人たちと関わりたいですね。